

神戸ハーバーランド免疫療法クリニック認定再生医療等委員会 議事概要

認定番号	NB5150011		認定年月日	平成 27 年 10 月 7 日	
委員会の名称及び所在地	名称:神戸ハーバーランド免疫療法クリニック認定再生医療等委員会 所在地:神戸市中央区東川崎町 1-3-3 神戸ハーバーランドセンタービル 14 階				
委員会の開催日時	2024 年 8 月 21 日 14 時～14 時 30 分		委員会の開催場所	神戸ハーバーランド免疫療法クリニック を拠点にテレビ会議	
委員の氏名・役職 (敬称略) 委員長:◎ 出席:○ 欠席:×	出欠	氏名	性別	所属・資格・役職等	
	◎	下平 滋隆	男	医師:金沢医科大学 再生医療学 教授	
	○	三木 善次	男	医師:三木医院 院長	
	○	西村 和郎	男	医師:大阪国際がんセンター 泌尿器科 副院長	
	○	村岡 泰行	男	弁護士:片山・平泉法律事務所	
	○	小屋 照継	男	金沢医科大学 再生医療学 助教	
	○	吉野 雪子	女	一般:日本潤東 株式会社	
その他出席	神戸ハーバーランド免疫療法クリニック事務局				
議題	1. 医療法人 たにぐちクリニック 定期報告 2. 医療法人 青志会 もりの医院 定期報告 3. 医療法人太陽会 うしおえ太陽クリニック 定期報告				
審査・質疑	1. 医療機関の管理者である「医療法人 たにぐちクリニック 谷口 一則 院長」より 2024 年 6 月 7 日に再生医療等の定期報告を受け、以下の審査を行った。 当該医療機関における以下の再生医療等の提供が 0 件であったことにつき、提供機関に問い合わせを行ったところ、当該医療機関から、新型コロナウイルスの影響が長引き、国内および国外ともに患者の移動自粛が主な理由であると報告された。また今後については、引き続き治療を継続して行く意思が確認された。 この回答に対して適切との判断がなされ、全会一致で本再生医療の提供継続は適切と判断した。  事務局「全ての計画において提供がなかったが、次年度以降も継続してよろしいでしょうか？」 委員全員「はい。」				
	2. 医療機関の管理者である「医療法人青志会 もりの医院 森野 訓明 院長」より 2024 年 7 月 17 日に再生医療等の定期報告を受け、以下の審査を行った。 以下、数字の読み上げ以外に特記すべき点を挙げる。 事務局「樹状細胞ワクチン療法では、3 件の提供でしたが有害事象の発生は報告されませんでした。治療を 5 回以上受けた者の件数は 2 件、2 件とも QOL の維持を報告されています。」				

	<p>活性化 Tリンパ球療法では 6 件の提供、内、治療を 3 回以上受けた者の件数は 3 件、3 件とも QOL の維持を報告されています。</p> <p>NK 細胞療法においては 4 件の提供、内、治療を 3 回以上受けた者の件数は 1 件、1 件とも QOL の維持を報告されています。</p> <p>以上のことから、疾病等の発生状況及びその後の経過、安全性及び科学的妥当性についても問題ないことを確認したため、次年度以降も本再生医療等の提供継続は適切であると認めて宜しいでしょうか？</p> <p>委員全員「はい。」</p> <p>3. 医療機関の管理者である「医療法人太陽会 うしおえ太陽クリニック 野中一興 院長」より 2024 年 7 月 1 日に再生医療等の定期報告を受け、以下の審査を行った。</p> <p>以下、数字の読み上げ以外に特記すべき点を挙げる。</p> <p>事務局「樹状細胞ワクチン療法の提供は 2 件、同 2 件で Grade1 の発熱があった。また治療を 5 回以上受けた者の件数は 1 件、同 1 件で QOL の維持を報告されています。</p> <p>活性化 Tリンパ球療法では 4 件の提供、うち 2 件で Grade1 の発熱があった。治療を 3 回以上受けた者の件数は 3 件、内 2 件においては進行し、1 件においては QOL の維持を報告されています。</p> <p>NK 細胞療法においては 3 件の提供、内 1 件で Grade1 の発熱があった。治療を 3 回以上受けた者の件数は 2 件、同 2 件で進行を確認しました。</p> <p>以上のことから、疾病等の発生状況及びその後の経過、安全性及び科学的妥当性についても問題ないことを確認したため、次年度以降も本再生医療等の提供継続は適切であると認めて宜しいでしょうか？また、活性化 Tリンパ球療法、NK 細胞療法の提供はなかったため、意見なしとしますが、宜しいでしょうか？」</p> <p>委員全員「はい。」</p> <p>4. 下平委員長からのご意見</p> <p>委員長「たにぐちクリニックは今回 0 件でしたが、今後はどうなりますか？」</p> <p>事務局「今年度は 0 件でしたが、昨年度は対応しておりました。</p> <p>次年度も継続のご意思があるので、患者様の要望があれば対応してまいります。」</p> <p>委員長「わかりました」</p>
<p>定期報告における委員会の意見のまとめ</p>	<p>以下、委員全員の意見として、相違なしとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 医療法人 たにぐちクリニック(管理者 院長 谷口 一則) 定期報告 以下に掲げる再生医療等について、各種関連法、通知、指針等に鑑み、本再生医療等の継続について瑕疵等がないと判断し、本再生医療等の提供継続は適切であると認める。</li> <li>● 計画番号:PC5160032「悪性新生物の治療及び再発予防を目的にした活性化 T リンパ</li> </ul>

球療法」

- 計画番号:PC5160031「悪性新生物の治療及び再発予防を目的にした樹状細胞ワクチン療法」
- 計画番号:PC5160033「悪性新生物の治療及び再発予防を目的にしたナチュラルキラー細胞療法」
  
- 医療法人青志会 もりの医院(管理者 院長 森野 訓明 ) 定期報告  
以下に掲げる再生医療等について、再生医療等を受けた者の数、疾病等の発生状況及びその後の経過、安全性及び科学的妥当性について定期報告を受け、問題ないことを確認したため次年度以降も継続して問題ない。
- 計画番号:PC6170013「悪性新生物の治療及び再発予防を目的にした樹状細胞ワクチン療法」
- 計画番号:PC6170014「悪性新生物の治療及び再発予防を目的にした活性化 T リンパ球療法」
- 計画番号:PC6170015「悪性新生物の治療及び再発予防を目的にしたナチュラルキラー細胞療法」
  
- 医療法人太陽会 うしおえ太陽クリニック(管理者 院長 野中 一興) 定期報告  
以下に掲げる再生医療等について、再生医療等を受けた者の数、疾病等の発生状況及びその後の経過、安全性及び科学的妥当性について定期報告を受け、問題ないことを確認したため次年度以降も継続して問題ない。
- 計画番号:PC6160015「悪性新生物の治療及び再発予防を目的にした樹状細胞ワクチン療法」
- 計画番号:PC6160013「悪性新生物の治療及び再発予防を目的にしたナチュラルキラー細胞療法」
- 計画番号:PC6160014「悪性新生物の治療及び再発予防を目的にした活性化 T リンパ球療法」